

ネズミ防除イノベーション

ネズミ(小害獣)用撃退ロボット

特許出願中

ラットアタック
RatAttack
ラットアタック
RAS-01 シリーズ



センサーがネズミを捉えた瞬間 **光** と **音** と **動き** で繰り返しストレスを与え続け、
ネズミを厨房に近づけさせない! 学習もさせない!

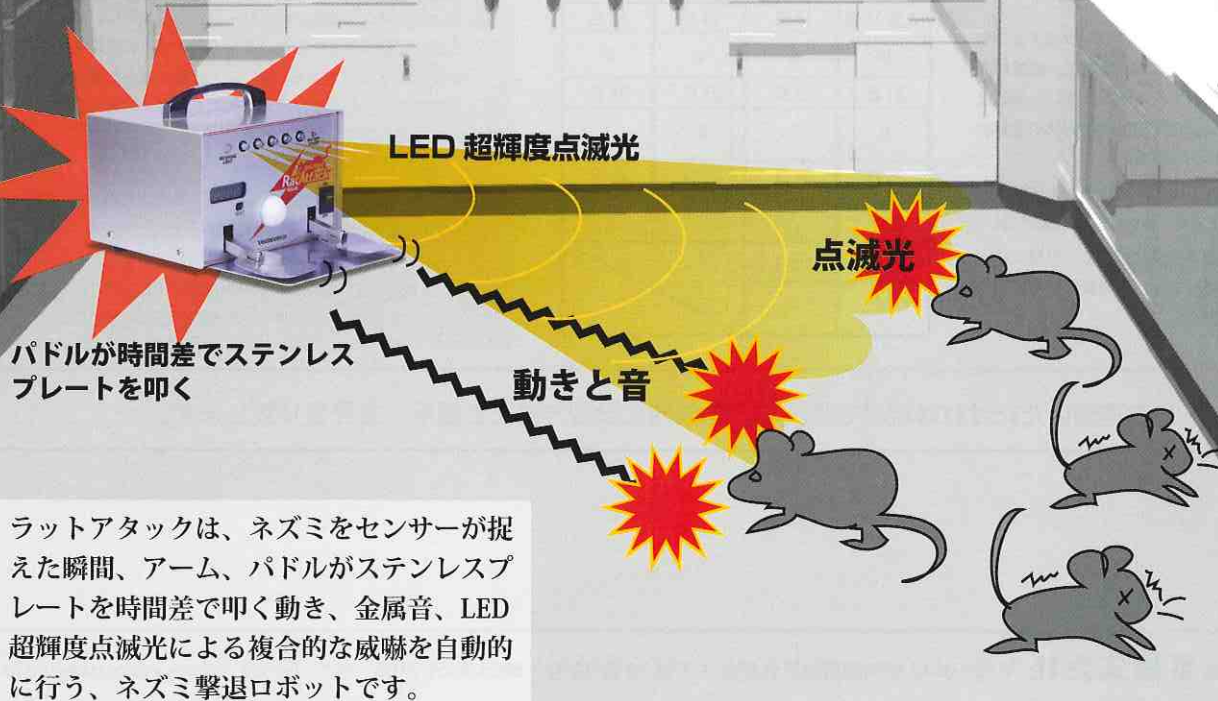
↓
厨房にネズミがいなくなる
(大事な商品、食材を守る)

電池式だから天井裏等
どこでも設置可能

資材が不要! 経済的で
環境に優しい

置くだけでネズミ防除

死骸、死臭が出ない



ラットアタックは、ネズミをセンサーが捉えた瞬間、アーム、パドルがステンレスプレートを時間差で叩く動き、金属音、LED超輝度点滅光による複合的な威嚇を自動的に行う、ネズミ撃退ロボットです。

使い方

- 夜、ネズミがよく出てくる場所に電池を入れたラットアタックを設置し、電源を入れる。
- カウンターのリセットボタンを押し、表示を0にする。
- 部屋の照明を消す。暗くならないとセンサーが働きませんので必ず消灯してご使用下さい。

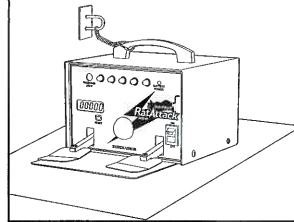
ネズミ感知センサーがネズミを捉えると、「パドルがステンレスプレートを叩き、LEDライトが点滅」といった威嚇稼働を約7秒間、自動的に開始します。
ネズミが感知センサーの範囲外に逃げ出せば自動停止。また、センサー範囲内に居座れば継続して威嚇します。

朝、稼働カウンターを確認し、電源をOFFにして片付ける。以上をネズミの被害状況に応じて繰り返し行って下さい。

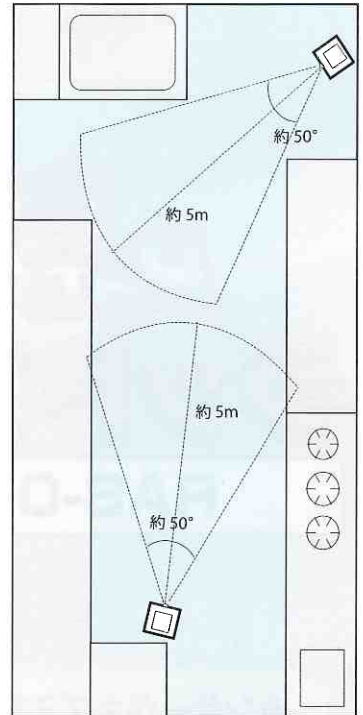
- ラットアタックを複数使用する場合、互いに感知しないように、感知範囲(中心角約50°、半径約5m)以外に設置して下さい。互いのセンサーが感知し合うと稼働し続け停止しなくなります。

高所での使用

- 落下防止のため、必ずチェーン等で本体を固定して下さい



約5坪厨房内設置図一例



使用のポイント

- ネズミの被害状況に応じて、上記の作業を每晚繰り返し行って下さい。
- 防除効果は、ネズミの生息数及び環境等により異なります。
- ラットアタックはストレスを与えることによる防除方法ですが、ネズミによってストレスが限界に達するまでの期間が異なります。連続して使用する事により、約1~2週間ほどで効果が現れてきます。
- ラットアタックを使用する前に、できるだけ厨房内の残飯処理をお願いします。

効果検証について

弊社においてもラットアタックの開発に伴って現場での効果検証を何度も行い、効果は確認できておりますが、より公正な効果検証のためPCO業者A社様に第三者の立場にてネズミの「低密度維持管理」が可能であるか効果検証の協力をお願いいたしました。

検証現場：東京都新宿区歌舞伎町
業種：洋食居酒屋
対象場所：1階(約30㎡)

建物環境：地下1~3階まで、4フロア全て飲食施設 築30年以上。隣接の隙間が狭く、人は入れない。周囲は屋間から深夜にかけて営業する飲食店が立ち並ぶ。

防除施工実績：B社が毎月防除を行い3年以上経過するが、未だに生息が絶えない。

被害状況：天井裏で足音がする。毎日フロアに出没して、建物全体を走り回っている。

ラットアタック効果検証一例 (A社様提供)
日にちの下の数字はネズミの出没回数を示しています。

12月17日	18日	19日	20日
18	5	2	2
21日	22日	23日	24日
0	1	0	1
25日	26日	27日	28日
1	1	1	1
29日	30日		
10	0		

効果検証結果

1. 店舗責任者様への聞き取り調査では、実施前は足音とネズミが足元を横切る事がたびたびあったが、ラットアタック設置後は足音はなくなり、ネズミも見かけなくなったと報告されています。
2. ラットアタックの効果により、足音もなくなり、ネズミも見かけなくなったため、ラットアタックの設置をやめてしまったところ、約1か月後にはまた足音がし始め、ネズミも見かけるようになり、元の状態に戻ってしまったと報告されています。

追記：効果検証を行った店舗は、ネズミの生息密度が高い雑居ビル内のため、ネズミの被害がなくなっても、外部よりネズミが迷いこんでくる可能性があります。今後、ネズミの低密度維持管理を行うには状況に応じて定期的なラットアタックの使用が必要になります。

ご相談下さい

ご連絡いただければ現場を拝見し、効果的な設置方法をご提案、お見積り致します。